

夏期講習会中学生漢字テスト

【中一 第一回】 氏名 ()

次の一線部のカタカナを漢字になおしなさい。

⑩	新刊書を分類して本棚にナラベル。	並べる	価値	温暖	解除	資源	地域	激しい	乱れる	若葉
⑨	歴史的な力チが認められた建物だ。									
⑧	オンドンな気候に適した果物を作る。									
⑦	暴風警報が夕方にカイジョされた。									
⑥	空きびんをシケンとして再生する。									
⑤	チイキの住民が防犯について話し合									
④	長雨で川の流れがハゲシイ。									
③	アジサイが一面に咲きマダレル。									
②	日がクレテ小川にホタルがとびかう。									
①	ワカバが日ごとに色いくなる。									

夏期講習会中学生漢字テスト

【中一 第一回】 氏名 ()

次の一線部のカタカナを漢字になおしなさい。

⑩	類は友をヨフ。	野外学習でキチヨウな体験をした。	正しいシセイで読書する。	耳をつんざく雷鳴に身がチヂンダ。	夜空を見上げてセイザを観察する。	あせをかいたので水分をオギナツタ。	リレーの接戦に観客がコウフンする。	指示にシタガツテ練習を積む。	① 店頭のカンバンが客を引き寄せる。 看板
								従つて	城

呼ぶ

貴重

姿勢

縮んだ

星座

補つた

興奮

従つて

城

夏期講習会中学生漢字テスト

【中一 第三回】 氏名 ()

次の一線部のカタカナを漢字になおしなさい。

⑩	⑨	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①
会場の指定されたザセキに着いた。	トレーニングをしてキンニクをきたえる。	係員の指示にシタガツテ館内を回る。	カイコがまゆを作り始めた。	夜ふかしをして父にキビシクしかられた。	電器店のカンバンが新しくなった。	古新聞や空きかんをジゲンとしていからす。	税に関する制度をカイカクする。	樹木のワカバの色がこくなつてきた。	家のウラーフにアジサイがさいた。
座席	筋肉	従つて	蚕	厳しく	看板	資源	改革	若葉	裏庭

夏期講習会中学生漢字テスト

【中一 第四回】 氏名 ()

次の一線部のカタカナを漢字になおしなさい。

(1)	歌のテストがスンデほつとした。	済んで
(2)	父はホネの折れる仕事を引き受けた。	骨
(3)	祖母はラジオタイソウを日課にしている。	体操
(4)	親指のキズがすっかり治った。	傷
(5)	かおりの高いロウチヤを飲む。	紅茶
(6)	相手はコウショウ経験のあるチームだ。	優勝
(7)	力走する選手のスガタに感動した。	姿
(8)	コクホウに指定された仏像を見た。	国宝
(9)	オーケストラのコンソウをきく。	演奏
(10)	ステル神あれば拾う神あり。	捨てる

夏期講習会中学生漢字テスト

【中一 第五回】 氏名 ()

次の一線部のカタカナを漢字になおしなさい。

①	雲におおわれて山のスガタが見えない。	姿
②	夏は日のクレルがおそい。	暮れる
③	配られたプリントのマイスウを確かめる。	枚数
④	児童会の活動についてトウロソする。	討論
⑤	あの先生は英語をセンモンに教えている。	専門
⑥	運動会で場内放送をタントウする。	担当
⑦	絵筆をていねいに水アラウ。	洗う
⑧	農家の手伝いでキチヨウな体験をした。	貴重
⑨	ハラの底から大きな声を出す。	腹
⑩	きれいな紙でプレゼントをホウソウする。	包装

夏期講習会中学生漢字テスト

〔中一第六回〕 氏田（名）

次の一線部のカタカナを漢字になおしなさい。

①コウソウビルから遠くの景色を望む。

高層

石油や石炭などは大切なシケンだ

資源

③ 災害のタイサク本部が設けられた。

对策

救助隊員がキビしい訓練を積む。

コマツテイル人に手を差し伸べる。

この通りは夜間も車の往来がハゲシイ。

選手がムネを張つて行進する。

三のチヨウジヨウを目指して登る。

胸

⑨ 弓に矢をつがえて的をイル。

射る

⑩ 郷土に伝わる文化財をホゾンする。

保存

夏期講習会中学生漢字テスト

【中一 第七回】 氏名 ()

次の一線部のカタカナを漢字になおしなさい。

(1)	けやきの <u>ワカバ</u> が風にそよいでいる。	若葉
(2)	シオの引いた浜で貝を拾つた。	潮
(3)	たそりザのアンタレスが夜空に光る。	座
(4)	相手の考え方をソソニチヨウする。	尊重
(5)	調理実習の前に手をきれいにアリツタ。	洗つた
(6)	配られた原稿用紙のマイスウを確かめる。	枚数
(7)	市の年度人口をボウグラフに表す。	棒
(8)	手紙で用件をカンケツに伝える。	簡潔
(9)	電流計のハリが大きく右にふれた。	針
(10)	墓前で手を合わせてオガム。	拝む

夏期講習会中学生漢字テスト

【中一 第八回】 氏名 ()

次の一線部のカタカナを漢字になおしなさい。

(1)	コシヨウした車をレッカー車で運ぶ。	故障
(2)	食品の安全性の基準がキビシクなる。	厳しく
(3)	とれたコクモツを倉庫に貯蔵する。	穀物
(4)	英語の歌詞を日本語にヤクス。	訳す
(5)	川ソイの道に桜の木が植えられている。	沿い
(6)	綿のシャツは汗をよくスイ取る。	吸い
(7)	コウジン制度は明治時代に整えられた。	郵便
(8)	小林一茶の有名なハイクを覚える。	俳句
(9)	初出場の選手がコウシヨウを果たした。	優勝
(10)	すずめ百までおどりワスレズ。	忘れず

夏期講習会中学生漢字テスト

【中一 第九回】 比較 ()

次の一線部のカタカナを漢字になおしなさい。

⑩	弟は熱心にタテフ工を練習している。	縦笛
⑨	道 <u>路</u> にソッテ松林が続 <u>く</u> 。	沿つて
⑧	持 <u>ち出</u> しゲンキンの図書を読む。	厳禁
⑦	公園の砂場でヨウジが三人で遊んでい る。	幼児
⑥	ブルドーザーで落石を取りノゾク。	除く
⑤	古いチソウの中から化石が見つかる。	地層
④	この森林は野鳥の保護クイキだ。	区域
③	急に空がくもり、ハゲシイ雨になつた。	激しい
②	台風が去つたヨクジツは快晴だつた。	翌日
①	谷川の水がうずをマイテ流れる。	卷いて

夏期講習会中学生漢字テスト

【中一 第十回】 氏名 ()

次の一線部のカタカナを漢字になおしなさい。

⑩	古都には有名な文化 <u>イサン</u> が多い。	新人選手の活躍が試合をモリ上げた。	熱戦にフレを忘れて見入る。	芭蕉は多くのすぐれたハイクを作った。	コシヨウした自転車を修理してもうつた。	我	済ませて	姉のツトメル会社は駅前にある。	学級の問題を取り上げてトウロソする。	水族館で美しいモロウの魚を見た。
⑨	古都には有名な文化 <u>イサン</u> が多い。	新人選手の活躍が試合をモリ上げた。	熱戦にフレを忘れて見入る。	芭蕉は多くのすぐれたハイクを作った。	コシヨウした自転車を修理してもうつた。	我	済ませて	姉のツトメル会社は駅前にある。	学級の問題を取り上げてトウロソする。	水族館で美しいモロウの魚を見た。
⑧	古都には有名な文化 <u>イサン</u> が多い。	新人選手の活躍が試合をモリ上げた。	熱戦にフレを忘れて見入る。	芭蕉は多くのすぐれたハイクを作った。	コシヨウした自転車を修理してもうつた。	我	済ませて	姉のツトメル会社は駅前にある。	学級の問題を取り上げてトウロソする。	水族館で美しいモロウの魚を見た。
⑦	古都には有名な文化 <u>イサン</u> が多い。	新人選手の活躍が試合をモリ上げた。	熱戦にフレを忘れて見入る。	芭蕉は多くのすぐれたハイクを作った。	コシヨウした自転車を修理してもうつた。	我	済ませて	姉のツトメル会社は駅前にある。	学級の問題を取り上げてトウロソする。	水族館で美しいモロウの魚を見た。
⑥	古都には有名な文化 <u>イサン</u> が多い。	新人選手の活躍が試合をモリ上げた。	熱戦にフレを忘れて見入る。	芭蕉は多くのすぐれたハイクを作った。	コシヨウした自転車を修理してもうつた。	我	済ませて	姉のツトメル会社は駅前にある。	学級の問題を取り上げてトウロソする。	水族館で美しいモロウの魚を見た。
⑤	古都には有名な文化 <u>イサン</u> が多い。	新人選手の活躍が試合をモリ上げた。	熱戦にフレを忘れて見入る。	芭蕉は多くのすぐれたハイクを作った。	コシヨウした自転車を修理してもうつた。	我	済ませて	姉のツトメル会社は駅前にある。	学級の問題を取り上げてトウロソする。	水族館で美しいモロウの魚を見た。
④	古都には有名な文化 <u>イサン</u> が多い。	新人選手の活躍が試合をモリ上げた。	熱戦にフレを忘れて見入る。	芭蕉は多くのすぐれたハイクを作った。	コシヨウした自転車を修理してもうつた。	我	済ませて	姉のツトメル会社は駅前にある。	学級の問題を取り上げてトウロソする。	水族館で美しいモロウの魚を見た。
③	古都には有名な文化 <u>イサン</u> が多い。	新人選手の活躍が試合をモリ上げた。	熱戦にフレを忘れて見入る。	芭蕉は多くのすぐれたハイクを作った。	コシヨウした自転車を修理してもうつた。	我	済ませて	姉のツトメル会社は駅前にある。	学級の問題を取り上げてトウロソする。	水族館で美しいモロウの魚を見た。
②	古都には有名な文化 <u>イサン</u> が多い。	新人選手の活躍が試合をモリ上げた。	熱戦にフレを忘れて見入る。	芭蕉は多くのすぐれたハイクを作った。	コシヨウした自転車を修理してもうつた。	我	済ませて	姉のツトメル会社は駅前にある。	学級の問題を取り上げてトウロソする。	水族館で美しいモロウの魚を見た。
①	古都には有名な文化 <u>イサン</u> が多い。	新人選手の活躍が試合をモリ上げた。	熱戦にフレを忘れて見入る。	芭蕉は多くのすぐれたハイクを作った。	コシヨウした自転車を修理してもうつた。	我	済ませて	姉のツトメル会社は駅前にある。	学級の問題を取り上げてトウロソする。	水族館で美しいモロウの魚を見た。

夏期講習会中学生漢字テスト

【中一 第十一回】

氏名()

()

次の一線部のカタカナを漢字になおしなさい。

①	湖面を泳ぐ白鳥の <u>スガタ</u> に見とれる。	姿
②	田をドジト虫の間に耳をかたむける。	閉じて
③	野道にソツテすすきの原が続く。	沿つて
④	強風がふいて落ち葉をマキ上げた。	巻き
⑤	この博覧会は間もなくマクを下るす。	幕
⑥	会場にテンジされた絵画を見て回る。	展示
⑦	建物に防犯ソウチを取り付ける。	装置
⑧	仏像をセンモンに作る職人に話を聞く。	専門
⑨	近所の書店でザツシを買った。	雑誌
⑩	キヨウジの文化財を大事にする。	郷土

夏期講習会中学生漢字テスト

【中一 第十一回】

出題(

)

次の一線部のカタカナを漢字になおしなさい。

⑩	アブナイ橋も一度は渡れ。	危ない
⑨	旅行のみやげを祖父にトドケル。	届ける
⑧	タンジゴンなしきけのおもちゃ。	単純
⑦	友達とけんかしたワケを母に話す。	訳
⑥	親指のコツセツがようやく治った。	骨折
⑤	ムズカシイ問題を読み直して考える。	難しい
④	リレーで優勝した感動を心にキザム。	刻む
③	ゴールするスンゼンで転んだ。	寸前
②	名画の素晴らしさにワクを忘れる。	我
①	ピアノのドクソウに聞き入る。	独奏

夏期講習会中学生漢字テスト

【中一 第十三回】

氏名()

()

次の一線部のカタカナを漢字になおしなさい。

⑩	⑨	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①
飼い主にチコウジツな犬。	本を借りる手続きをスマセタ。	神社で手を合わせてオガム。	災害に備えてタイサクを立てる。	城内の急なカイダンをゆっこ下りた。	郷土に伝わる文化イサンを守る。	国民が政治のカイカクに関心を寄せる。	お墓に菊の花をソナエタ。	海岸のスナを掘ると貝が出てきた。	台風が通過したヨクジツは快晴だった。
忠実	済ませた	拝む	対策	階段	遺産	改革	供えた	砂	翌日

夏期講習会中学生漢字テスト

【中一 第十四回】

氏名()

()

次の一線部のカタカナを漢字になおしなさい。

⑩	ハ <u>リ</u> 八分に医者いりす。	名画に見とれて <u>ワ</u> ーを忘れる。	小説家としての才能がミーティアレタ。	選手がマネを張つて行進する。	白熱した試合を見て <u>ワ</u> ー <u>ク</u> ーした。	マイバンていねいに歯を磨く。	兄は船のモケイを組み立てている。	カクニフにスイセンの球根を植えた。	弟とけんかしたワケを母に話す。	校門に作品展のカンバンを立てる。	看板
	腹	我	認められた	胸	興奮	毎晚	模型	裏庭	訳		

夏期講習会中学生漢字テスト

【中一 第十五回】

氏名（
）

次の一線部のカタカナを漢字になおしなさい。

①	きりが晴れてシカイが開けてきた。								視界
②	水平線からのぼる朝日をオガム。							拝む	
③	マードを開けて空氣を入れかえる。							窓	
④	わが校はソウリツ百周年をむかえた。								
⑤	与えられた仕事をチユウジツに果たす。								
⑥	先生のおかげで勉強にイヨクがわいた。								
⑦	約束が守れなかつたワケを話す。								
⑧	議長が話し合いをまとめて会をトージタ。								
⑨	朝のあいさつ運動をスイシンする。								
⑩	時計が休みなく時をキザム。								
	刻む	推進	閉じた	訳	意欲	忠実	創立		

夏期講習会中学生漢字テスト

【中一 第十六回】

氏名（
）

次の一線部のカタカナを漢字になおしなさい。

⑩	⑨	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①
文化 <u>イ サン</u> を大切にする。	博物館に <u>テ ンジ</u> された化石。	ゴール <u>ス ンゼン</u> で追い越す。	場内が <u>モ リ</u> 上がる。	気象衛星から <u>エ イゾウ</u> が送られてくる。	理由もなく人を <u>ウタガ ウ</u> のはよくない。	この書店は <u>ザ ツシ</u> の種類が多い。	母がわたしの <u>オ サナ</u> イ頃の話をした。	宿題をスマセ <u>テ</u> から読書をする。	父の郷里からりんごがトド <u>イタ</u> 。
遺産	展示	寸前	盛り	映像	疑う	雑誌	幼い	済ませて	届いた